

オーヂス総研、行動観察とデジタルツールの併用によるプロトタイプ評価サービスを開始

～人を理解する科学的知見と、生体データや AI カメラを用いた評価・検証～

株式会社オーヂス総研(本社:大阪市西区、代表取締役社長:中沢 正和、以下オーヂス総研)は、新製品・サービスのプロトタイプを、行動観察(※1)、及びウェアラブルデバイスや脳波測定などのデジタルツールを用いた評価検証サービスを開始します。従来はアンケートや CLT(セントラルロケーションテスト)による仮説を基にした検証が主流です。しかし本サービスにより、行動観察による意外なユーザ行動の発見、加えてデジタルツールによる、目視では得られないデータ収集により、プロトタイプ検証の有効性を高めることを狙います。

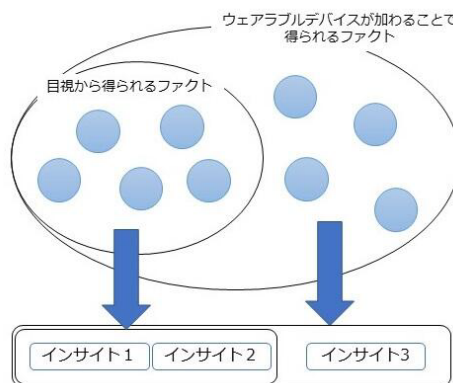
■背景

行動観察によるコンサルティングでは、現場の実態から気づきを見出し、それらを統合して解釈することでユーザや現場のインサイトを導出、課題解決のための仮説出しを行い、アイデアやソリューション案をクライアントさまと共創で生み出しています。オーヂス総研では 15 年以上に渡り、ユーザの行動や現場の実態からインサイトやアイデアを得る行動観察をはじめとして、生活者調査、マーケティング、新規ビジネス開発などの領域において、累計 1,500 件以上のプロジェクトを実施してまいりました。その一方で、クライアントさまからはプロジェクト完了後、それによって生み出されたプロトタイプが、どの程度ユーザや現場の喜び・改善につながるのか、について、より深い評価を求める声もいただいております。

■デジタルツールを用いたプロトタイプの評価検証

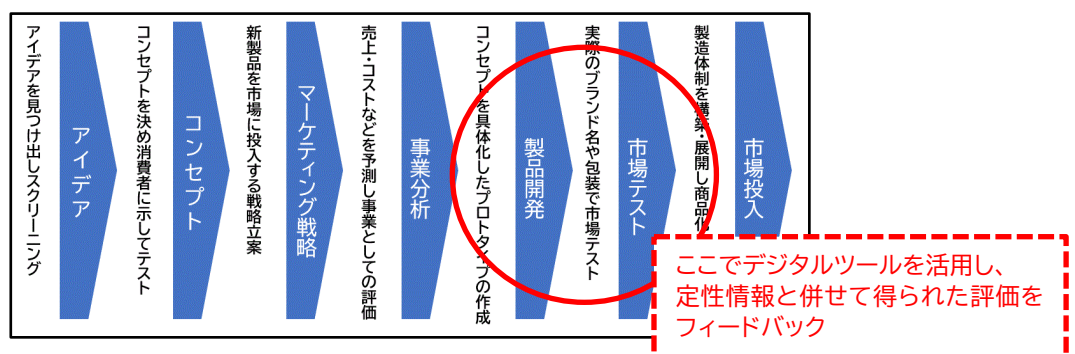
そこで、製作したプロトタイプについて、行動観察とデジタルツールの活用による評価検証を実施し、有効性についてのエビデンスの担保や、さらなる改善ヒントを獲得するご支援を開始しました。行動観察とデジタルツールの組み合わせが重要なポイントになります。

行動観察による目視で得られるファクトに加え、デジタルツールにより得られるファクトにより、これまでの行動観察を深化したインサイト(洞察)をご提供できるようになりました。以下のようなファクトとインサイトの広がり期待できます。



一般的な新製品開発のプロセスにおいては下図のように「製品開発」・「市場テスト」のフェイズを対象とするサービスとなります。

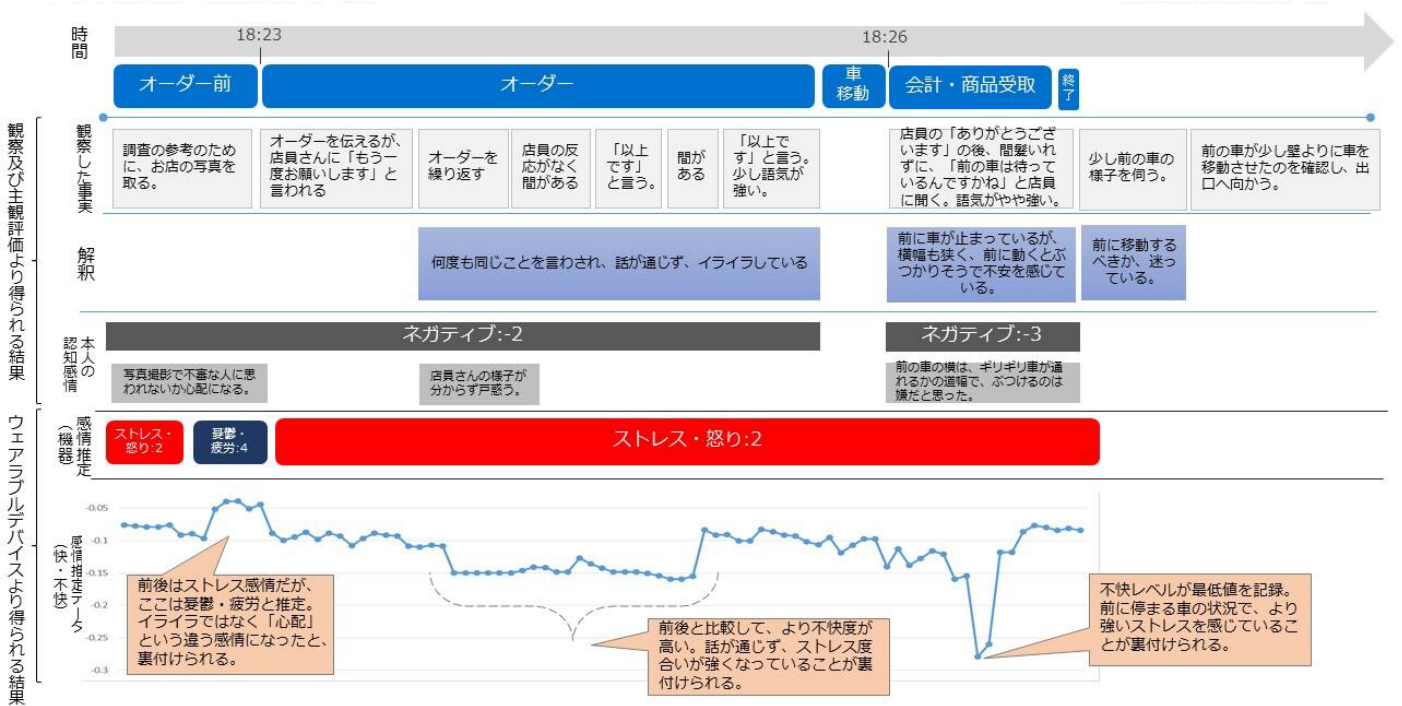
【一般的な新製品開発のプロセス】



例えば、自動車利用の実証実験では、リストバンド型生体センサーと呼ばれるウェアラブルデバイスを利用し、細かな時系列ごとの快/不快データと、「ストレス・怒り」や「憂鬱・疲労」といったこれまでの行動観察で得ることの出来なかった感情要素(=新たなファクト)を加えることができました。

また、テレワーク時の家事について調査した際は、脳波、ビデオ撮影を用いて調査することで、脳波により、『わくわく・興味・ストレス・集中・沈静』のデータを収集することができ、感情要素のデータを大量に取得できました。

【自動車実験で得られたデータの一例】



上記を一例として、他にも、脳波測定による感情の変化、AI カメラによる姿勢・動きの流れ等、課題やソリューションに応じたデジタルツールを用いた検証を行うことが可能です。

今後は、行動観察にデジタルツールを組み合わせることで、「検証」とどまらず、より深いユーザ理解やUXのデザイン、業務改善の改善を目的とした「実態把握」、「分析」の高度化を目指して参ります。

(※1)行動観察とは

アンケートやインタビューだけではわからない、ユーザの深層心理や事実をとらえられる調査手法。本質的なニーズやリスク、暗黙知領域を導き出し、インサイトを得て新たな価値創出を目指します。行動観察についてはこちら <https://www.ogis-ri.co.jp/pickup/kr/>

<詳細はこちら>

https://www.ogis-ri.co.jp/pickup/kr/kansatsu_digitaltool.html

●株式会社オーグス総研について <https://www.ogis-ri.co.jp/>

本社:大阪市西区千代崎 3 丁目南 2 番 37 号

設立:1983 年

資本金:4.4 億円(大阪ガス株式会社 100%出資)

業務概要:オープンソースソフトウェアの活用・オブジェクト指向技術・クラウドサービス関連技術・アジャイル開発技術・データセンター運用やこれをベースにしたクラウドサービス・エンドポイントを中心としたセキュリティなど。大阪ガスの基幹システム開発から運用までを一貫して提供しており、他にも製造・金融・公益など全国で幅広い実績を有しています。近年ではデータ分析、IoT およびルールモデリングを重視したルールベース開発 (BRMS)に注力する他、デザイン思考やアジャイル開発のノウハウを活かした DX 支援コンサルティング、行動観察を活用した新価値創造コンサルティングを提供しています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先:

株式会社オーグス総研 営業本部行動観察コンサルティング営業部 石川・小林

〒560-0083 豊中市新千里西町 1 丁目 2 番 1 号 (千里オフィス) TEL:06-6581-7112

〒141-0033 東京都品川区西品川 1 丁目 1 番 1 号 住友不動産大崎ガーデンタワー 20 階 TEL: 03-6712-1297

お問い合わせ: <https://www.ogis-ri.co.jp/forms/inqform.html?artid=6684>

* 本プレスリリースに記載されている内容は予告なしに変更する場合があります。

* その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。